

# “睦から世界へ” ～睦學友会の挑戦

## 千葉県八千代市

### ■ 活動名

睦學友会  
(八千代市睦小中学校支援地域本部)

### ■ 関係する学校

八千代市立睦中学校・睦小学校

活動区分		コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	補助の有無	
基本データ	学校支援 地域本部	2人	140人	22年度	無	
	放課後 子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	補助の有無	
		実施場所			開始年度	放課後児童 クラブとの連携
		コミュニティ スクール	指定日	委員数	児童生徒数	学級数
その他						

※H24年度の実績(補助の有無についてはH25年度の状況)

### 活動の概要

八千代市睦地域の個人・法人・自治会から会員を募り、平成22年度に設立。睦小中学校及び睦地域の国際交流・地域交流・世代間交流・伝統文化継承等において、睦小中学校および各PTAを側面支援する事を目的とした組織。

【目標】 教育支援活動を通じて、伝統ある睦地域の

- 1 “地域の壁を取り除いた繋がりがあう各地域”の維持
- 2 “潤いある心豊かな地域” “安心安全な地域”の維持

- 3 “幸せを創造する子どもたち” “幸せを運ぶ子どもたち”の育成等に力を注ぎ、睦ならではの地域の教育支援風土を産み出す事を旨とする。特に“睦から世界へ”のスローガンの下、国際交流事業に力点を置き、平成23年度より、教育先進国シンガポールのヒルグローブセカンダリースクールと国際交流(生徒をホームステイで相互に派遣・受入れ)を実施している。

【地域人材を活かした具体的な活動】

- 1 睦學友会広報活動
- 2 シンガポール国際交流事業
- 3 国際交流歓迎レセプションで餅つき大会
- 4 樹木伐採指導など学校環境の整備
- 5 茶道指導など伝統文化継承事業

### ■ 特徴

#### 【特徴的な活動内容】

シンガポール、ヒルグローブセカンダリースクールとホームステイによる相互交流を推進している。設立時からの経緯は次のようなものである。

平成22年度：學友会員及び教育関係者でヒルグローブセカンダリースクール視察

平成23年度：睦中学校生徒19名の第1回シンガポール派遣

平成24年度：ヒルグローブ生徒30名及び引率者12名の第1回受入れ

平成25年度：睦中学校生徒33名の第2回シンガポール派遣

また、子供たちの国際交流活動の円滑化をはかる為、平成23年度より英会話スクールを開設している。

#### 【実施に当たっての工夫】

国際交流事業を中心に、次のような工夫を実施している、

- 1 渡航者は希望者とし、費用は全て渡航者負担であるが、その他共通費用(現地へのお土産等)は睦學友会が負担する。
- 2 睦學友会の予算は、全て地域住民の会費(一般会員：年間1,000円以上、法人会員：1企業につき年間3,000円以上)で賄い、自立した活動が出来るようにする。
- 3 地域の有識者の方々のほとんどに役員を担当していただくことで、安定した活動を進められるようにする。
- 4 地域の会員個々の特性を活かし、それぞれが得意な分野を中心に担当して活動する。

※例 HPの作成：地域のプログラマー、茶道教室：地域の茶道家

### ■ 事業を実施して

過疎の町となりつつあった“睦”から“世界”で通用する人材を育てようを合言葉に、子・教職員・保護者・地域が一体感を持つことができるようになった。それに伴い、地域の子供たちをみんなが“本気”となって育てる体制が整ってきている。特に、中心と位置づけて取り組んでいる国際交流事業の成果として、子供たちの視野や世界が拡がりつつあることを感じている。FACEBOOK等でシンガポールの友達と生きた英語で日々交信する子供の姿に、この先の未来で“睦”から“世界”に通用する人材の出現を期待しているところである。

### ■ その他

本会における事業の継続、更なる発展を重要課題ととらえている。

また、この成功事例を一つのモデルとして他に伝え、さらに多くの地域における学校支援活動の充実がはかられることを望んでいる。

### ■ 参考URL

<http://mutsumi-gakuyu.com>



平成23年度 シンガポールへ生徒派遣



平成24年度 シンガポールから生徒受入れ